

導入は簡単

サーバや専用線は必要ありません。現在のインターネット接続環境(N/W、H/W)のままご利用頂けます。



- ・端末利用者の端末(スマートフォン等)は別途ご用意下さい。
- ・管理者ツールを利用するために、インターネット接続可能なブラウザをご用意下さい。
- ・端末はAndroid対応機種、管理ツール用ブラウザはFirefox等をご利用頂けます。

動作環境

	K2filemanager Enterprise Edition	動作状況
端末	Android 1.6 ～ 2.3	○
	Android 3.0 ～ 3.2	○
	Android 4.0	○
管理ツール	IE 7～8	○
	Firefox	○
	Chrome	○

料金について

別紙『価格表』をご参照ください。

拡張性について(APIの公開)

本ソフトを各種アプリケーションと連携させるためのAPIを公開しております。

※詳しくは担当者までお問い合わせください。

[例 SFA(営業支援ソフト)との連携]
アプリ利用時のユーザビリティをそのまま維持しつつ、操作するファイルをセキュアに保ちます。

[例 その他独自開発ソフトとの連携]
自動的に暗号化・復号を行う機能を付加する事で、セキュアなアプリが開発可能となります。

お問い合わせ

東京システムハウス㈱
モバイルビジネス部
営業担当 岡本
電話 : 03-3493-5736
メール: ks_sales@tsh-world.co.jp

TSH 東京システムハウス株式会社

本社 〒141-0031 東京都品川区西五反田7-1-10
ユーズワンビル

TEL : 03-3493-5736
URL : <http://www.tsh-world.co.jp/>

モバイルクラウド時代の 暗号セキュリティプラットフォーム



K2filemanager Enterprise Edition

TSH 東京システムハウス株式会社

社内のスマートフォン導入を、暗号ソリューションでサポートします！

K2filemanager Enterprise Edition

Powered by KCipher-2 (KDDI研究所)

SDカード対応

スマートフォンやタブレット端末の登場により、営業や生産の現場など、社内において広い範囲で、モバイル端末の活用が進んで参りました。

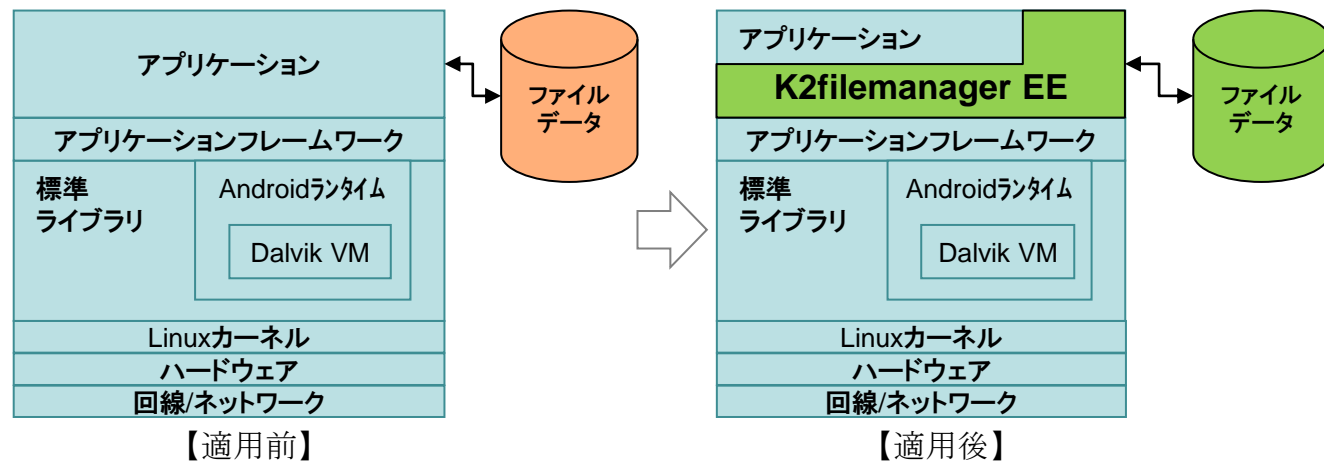
その一方で、これらの利用に際しては安全性を確保する必要があるため、導入検討がなかなか進まない事例も多く見受けられます。

「K2ファイルマネージャー エンタプライズエディション」は高度な暗号ソリューションにて、スマートフォン・タブレット端末の社内導入を支援致します。

セキュアプラットフォーム

モバイル端末を導入する際の最大の脅威は、重要情報の漏えいです。K2ファイルマネージャーは、扱う情報の可読性を排除し、根本的にその脅威の対象から除外しようとするセキュリティソリューションです。

そのような安全な状態を、自動的かつ恒常的に実現しており、まさにセキュアプラットフォームとして相応しい環境です。



【適用前】

＜対処される脅威＞

- ・盗聴、紛失による情報漏えい
- ・データ改ざん防止

【適用後】

高度な暗号方式



高い安全性を確保するためKCipher-2 (KDDI研究所) により、暗号化/復号処理を行います。

KCipher-2は、AESなどと比べて5～10倍高速に暗号化/復号処理をすることが可能な独自の構造を採用した暗号アルゴリズムです。

- ・第三者機関(国内外)による外部評価を実施済み
- ・CRYPTREC第一次評価(安全性評価)を通過
- ・国際標準規格としてISO(国際標準化機構)に採用

情報システム管理者が基本ポリシーを管理



以下ツールにて情報システム管理者が一元的に管理できます。

- ・パスワード有効期限管理
- ・セキュアゾーン(保護するフォルダ群)の指定
- ・端末別利用状態の確認・変更

ご利用端末画面

端末にていつでもセキュアゾーン(保護されたフォルダ群)を確認できます。

また、ファイルを利用する際には、ファイルマネージャ画面からアプリを起動します。



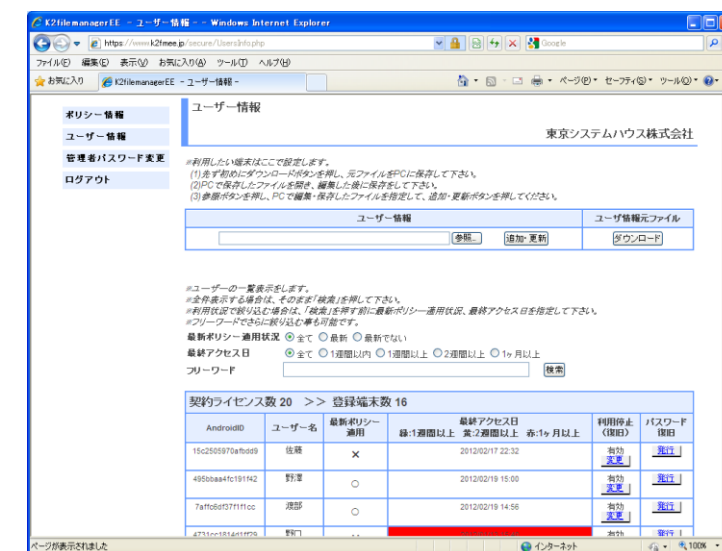
【セキュアゾーン】



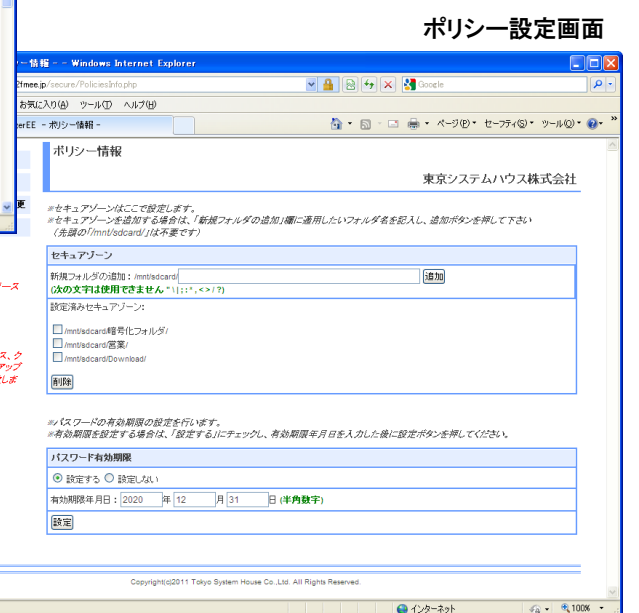
【アプリ起動要領】

情報システム管理者画面 (管理ツール)

法人様ごと管理ツールをご用意しております。WEBサイトにアクセスいただくことで、端末の利用状態や、ポリシーを確認・変更できます。



ユーザー情報画面



ポリシー設定画面